



## 脱臭効果試験

### 1 依頼者

トゥリーワード株式会社

### 2 検 体

ヒバオイル

### 3 試験概要

検体についてアンモニアの脱臭効果をガス検知管法により試験した。

### 4 試験結果

試験結果を表-1及び図-1に示した。

表-1 アンモニアの試験結果

(単位：ppm)

| 試料区分 | 経過時間 (min) |    |    |     |     |
|------|------------|----|----|-----|-----|
|      | 10         | 30 | 60 | 120 | 180 |
| 検体   | 19         | 11 | 7  | 4   | 3   |
| 空試験  | 100        | 97 | 94 | 90  | 86  |

初期ガス濃度：約100 ppm

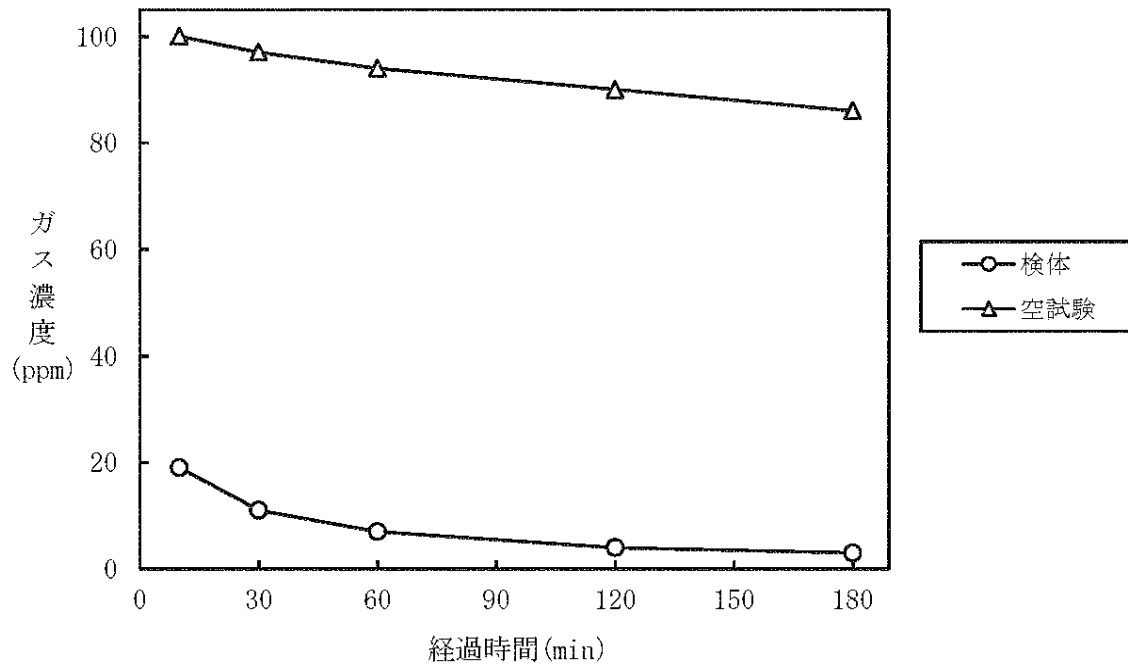


図-1 アンモニアの試験結果



## 5 試験方法

### 1) 試薬及び器具

におい袋(35 cm×50 cm)[アラム株式会社]

アンモニア：アンモニア水(28%，特級)[小宗化学薬品株式会社]から発生させたガスを用いた。

ガス検知管[株式会社 ガステック]

### 2) 操作

検体をにおい袋に入れ、ヒートシールを施した後、空気9 Lを封入し、設定したガス濃度となるように試験対象ガスを添加した。これを静置し、経過時間ごとに袋内のガス濃度をガス検知管を用いて測定した。また、検体を入れずに同様な操作をしたものを空試験とした。

試験条件を表-2に示した。

表-2 試験条件

|                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 検体使用量              | 10 mL                 |
| 試験対象ガス<br>(初期ガス濃度) | アンモニア(約100 ppm)       |
| 温度条件               | 室温                    |
| 測定時間               | 10, 30, 60, 120及び180分 |

以 上